

令和3年度取組状況

ものづくり工学科 情報システム工学コース／電子情報工学コース
准教授 田中 覚

取組状況	
教育	<ol style="list-style-type: none">工学実験実習の後期実験テーマを設計を行い、担当を行った。離散数学I・II、確率統計I・II、専攻科科目「言語処理とオートマトン」の講義を開講、教材作成 遠隔講義に対応するよう前年度までに実施していた講義資料の作成・Google Driveの公開を発展させ、Classroomによる講義展開を行い、授業用の講義資料（プレゼンテーション資料）、演習課題プリント等を作成して公開した。これらの資料展開を行いながらTeamsによるプレゼンテーションと書画カメラによる自著を並行しながら授業展開を行った。自著資料は授業終了後にスキャナによりデジタル資料として展開し、すべての授業を録画を行った。遠隔授業時のみならず、出席停止等で授業に参加できなかった学生のアフターケアとしてのオンデマンド受講が可能となった。
研究	<ol style="list-style-type: none">暗号理論研究の一環として、東京工科大学コンピュータサイエンス学部との情報セキュリティ、暗号技術に関連した共同研究に関して意見交換を行った。研究発表 ・田中 覚, 「NZMATH 3.0」, 数学ソフトウェアとフリードキュメント 33 (MSFD 33), 2022年3月27日
社会貢献	<ol style="list-style-type: none">日本応用数理学会「数論アルゴリズムとその応用」研究部会 (JANT) 幹事日本応用数理学会 JSIAM Letters 編集委員